

## 2019年度 ILDP-START+プログラム 「～インドの科学技術～」 海外派遣学生募集要項

**※赤字は募集期間延長等のため、修正した箇所を示します。(11月1日現在)**

### 1. 研修プログラムの目的及び概要

本研修プログラムは、インド・ムンバイ（ボンベイ）にある名門国立大学「インド工科大学ボンベイ校（IIT Bombay）」に10日間滞在し、科学技術等に関する講義の受講、現地学生との交流、現地視察等を通じて、インドの科学技術について理解を深め、英語能力及び異文化理解能力の向上を目指します。そして、研修を通じて、世界で通用する人材として必要となる能力(グローバル・コア・コンピテンシー)を習得します。参加学生は、事前研修や現地での訪問・学習を通して学んだインドの科学技術等についてレポートとしてまとめます。

※本派遣研修プログラムは、文部科学省が実施する「平成29年度大学の世界展開力強化事業（タイプA・インド）」広島大学採択事業「先端技術を社会実装するイノベーション人材育成のための国際リンケージ型学位プログラム（以下ILDP）」に基づき実施する学生交流プログラム「日印教育交流パッケージ」のEntry Courseに位置付けられます。

### 2. 派遣先国・地域、派遣先大学・訪問機関、派遣期間及び募集人員

派遣先国・地域：インド・ムンバイ（ボンベイ）、マハーラーシュトラ州

派遣先大学：インド工科大学ボンベイ校（IIT Bombay）

派遣期間：2020年3月2日（月）から12日（木）（10泊11日）

※日程は前後することがあります。

募集人員：20人

※その他詳細については、シラバス（案）を参照（別紙）

### 3. 応募資格

以下のすべてに該当する者を対象とします。**なお、海外渡航・在留経験及び過去に本学が実施した海外派遣留学プログラムへの参加経験は問いませんが、「2017年度/2018年度 ILDP-START+プログラム」によりインドに留学した学生は対象外とします。**

- 1) 応募時に本学に在籍している**学部生（1年次生以上）**又は大学院博士課程前期の学生（休学中の者は除く）で、派遣終了日まで本学に在籍できる者。学部生については、本学大学院博士課程前期への進学を考えている者が望ましい。
- 2) 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）
- 3) 国際交流・海外派遣や海外での研究活動に高い関心を持ち、参加目的が明確かつ向上心に富んでいる者
- 5) 派遣先大学所在国への入国に当たり、必要な査証の取得が確実な者
- 6) 応募に当たり、保護者又は保証人の同意を得ることができ、派遣学生として選考された場合にプログラムへの参加を確約できる者

### 4. 奨学金の支給について

本プログラムによる派遣学生のうち、独立行政法人日本学生支援機構（以下「JASSO」）が実施する海外派遣留学制度（協定派遣）の支給要件を満たす者には、1人あたり60,000円を奨学金として支給します。詳細については別途お知らせします。なお、奨学金を受給した場合、JASSOが課す事前・事後課題、留学成果報告及び調査・アンケートへの協力等が義務付けられます。

[http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study\\_a/scholarship/haken/index.html](http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_a/scholarship/haken/index.html)

### 5. 派遣に係る費用負担について

- 1) プログラム参加費 約8万円

参加費は、全体費用（航空券、査証申請料、宿泊費、プログラム費、一部の食事代、等々）の一部に充てられます。

- 2) 海外旅行保険料（本学指定の海外旅行保険への加入必須、約9千円）

- 3) その他経費（パスポート申請費（5年用 11,000円、10年用（※20歳以上のみ） 16,000円）、日本国

内交通費、予防接種に係る費、現地交通費、お小遣い（食費含む）

## 6. 応募手続き及び応募締切について

本プログラムへの参加を希望する場合は、**2019年11月11日（月）13：00までに**以下のオンラインフォームから必要事項の入力を行ってください。

オンラインフォームURL・QRコード：<https://bit.ly/2oeMIW3>

※「メディアセンターのアカウント名@hiroshima-u.ac.jp」と「広大パスワード」でログインしてください。

オンラインフォーム入力締切：**2019年11月11日（月）13：00**（厳守）



なお、応募手続き完了後、以下の書類の提出を求めますので、予めご準備願います。具体的な提出方法については、応募者に対してご案内いたします。

### 【別途提出を求める書類】

- ・英語能力を確認できる書類（スコアレポート又は合格証等）の写し
- ・保護者又は保証人の同意書（所定の様式）

## 7. 選考方法

応募書類（志望理由、学業成績及び英語能力）に基づく書類選考と面接試験を行います。

面接試験については、以下の日時・場所で行います。

日時：2019年11月18日（月）16：20から20：00

場所：東広島キャンパス

※霞キャンパス又は東千田キャンパスの学生は、上記日時に Microsoft Teams を使ったオンライン面接を行います。情報メディア教育研究センターの以下のページから、事前に Microsoft Teams の使い方を確認の上、利用できるようにしておいてください。）

【Microsoft Teams について（情報メディア教育研究センターのページ）】

<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/communication/teams>

## 8. 応募から派遣までのスケジュール（予定）

- 11月11日（月） 応募書類提出締切
- 11月11日（月） 書類選考結果発表
- 11月18日（月） 面接試験（16：20～20：00 実施予定）
- 11月25日（月） 最終選考結果通知（予定）
- 12月 初旬 派遣学生向け初回オリエンテーション
- 12月16日（月） 海外渡航リスク管理セミナー（必ず出席すること）
- 12月～2月 渡航に向けた各種準備（査証（ビザ）取得手続、予防接種等）  
「留学願」及び「緊急連絡先届」の提出（所属学部・研究科）
- 2月 事前学習  
派遣前オリエンテーション
- 3月 2日（月） インド渡航、研修プログラム参加（3月12日（木）帰国）

研修プログラム終了後、研修成果報告書等の作成・提出及び事後アンケートに回答する必要があります。

## 9. 留学中の学籍上の取扱いについて

本プログラムにより海外留学する場合は、事前に「留学願」を所属学部・研究科の学生支援担当に提出の上、必ず学長の許可を得なければなりません（併せて、渡航前に「緊急連絡先届」を提出する必要があります。）。この場合、派遣先大学等での修学は本学の教育課程の延長上にあるものとして考えられ、留学期間は本学の在学期間に算入されます。そのため、本学に所定の授業料を納付しなければなりません。

## 10. プログラム修了及び単位の認定について

本プログラムに参加の上、基準に定める学修成果を得たと判断した場合は、プログラム修了証を授与し

ます。また、プログラム参加者は所定の授業科目「ILDP START/START+ (J to I) (2単位)」の履修登録が行われ、学修成果に基づく成績評価及び単位認定が行われます。

## 1.1. 海外留学に係る安全管理について

- 1) 留学中の安全意識向上のため、渡航前に本学が開催する海外渡航リスク管理セミナーや、プログラム参加学生を対象としたオリエンテーションには必ず出席してください。また、「外務省海外安全ホームページ」等を活用の上、渡航先の情報収集を渡航前だけでなく、渡航期間中も行ってください。

【外務省 海外安全ホームページ】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

- 2) 外務省渡航情報サービス「たびレジ」への登録を渡航前に必ず行ってください。「たびレジ」への登録情報は、現地日本大使館又は領事館が、渡航先での危機発生時の安否確認等に利用されます。

【外務省渡航登録サービス (たびレジ, 在留届電子届出システム ORRnet)】

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

- 3) 渡航中の連絡情報を把握するため、渡航前に必ず「緊急連絡先届」を作成の上、所属学部・研究科の学生支援担当へ提出してください。

- 4) 本プログラムにより派遣される学生は、本学指定の海外旅行保険 (約9千円) への加入が義務付けられます。また、派遣先大学等が別途指定する保険への加入を求められる場合があります。

- 5) 2019年10月現在、インド入国に当たり日本人に義務付けられている予防接種はありませんが、インドへの渡航に際しては A型肝炎, 腸チフス, B型肝炎, 破傷風, 日本脳炎, 狂犬病 の予防接種が推奨されています (厚生労働省)。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けてください。

【インド赴任・旅行前に受けておきたい予防接種 (在インド日本国大使館のページ)】

[https://www.in.emb-japan.go.jp/Japanese/Medical\\_New/vaccines2.html](https://www.in.emb-japan.go.jp/Japanese/Medical_New/vaccines2.html)

【世界の医療事情 (インド) (外務省ホームページ)】

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/asia/india.html>

【厚生労働省検疫所 FORTH (For Travelers' Health)】

<https://www.forth.go.jp/index.html>

【海外旅行の健康管理・感染症対策 (広島大学保健管理センターのページ)】

<https://home.hiroshima-u.ac.jp/health/gentei/kansenkaigai.html>

【その他, 参考 URL (広島大学保健管理センターのページ)】

<https://home.hiroshima-u.ac.jp/health/kansencenter1409.html>

- 6) 自然災害や国際情勢等の事情により、派遣の中止や派遣期間の変更を行う場合があります。また、派遣中であってもこれからの事情により帰国を命ずる場合があります。いずれの場合も既に支払済みの費用や帰国等に係る費用等については、原則、派遣学生の負担となります。なお、本学では、外務省海外安全ホームページの「海外危険情報」に基づき、学生の海外派遣の判断を行います。

- 7) 海外生物サンプルの取得や研究には、生物多様性条約と名古屋議定書に基づく ABS (Access and Benefit Sharing) 手続きが必要です。

【ABSについて (ABS 学術対策チームのページ)】

<http://www.idenshigen.jp>

2019年10月現在、本プログラムでABS手続きを必要とする研修は予定しておりませんが、必要が生じた場合は別途連絡します。

- 8) その他、海外留学に係る安全管理のため、派遣学生は本学作成の「海外渡航リスク管理マニュアル (学生編)」や、外務省が発行する「海外安全 虎の巻」等に基づく対応が求められます。

【海外渡航リスク管理マニュアル (学生編)】

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>

【海外安全 虎の巻 (外務省発行) (pdf ファイルが開きます)】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

## 1.2. 辞退等に係る取扱いについて

- 1) 派遣学生として選考され、手続きを開始した後は、原則として留学を辞退することは認めません。やむを得ず辞退する場合は速やかにプログラム担当者に連絡しなければなりません。辞退が認められた時点で手配が完了している航空券等のキャンセルに係る費用の実費 (渡航のため、個人で手配・購入したものを含む) については、原則として学生の個人負担とします。

- 2) 派遣学生として選考された後に「応募資格」のいずれかを満たさなくなった場合、又は派遣先大学からの受入れ許可が出ない場合、参加を取り消す場合があります。この場合は留学を辞退したものと見なし、1) の取扱いを適用します。

- 3) 旅券の取得、査証申請、渡航に係る必要手続きについては、派遣学生選考後に実施するオリエンター

ション等での説明に基づき、各自の責任で計画的に行ってください。また、本学又は派遣先大学等の担当者からの照会等に対しては、迅速に対応してください。旅券又は査証が取得できず、渡航ができなくなった場合、派遣先大学等から受入れ許可が取り消される場合があります。この場合、本学は責任を負いません。また、留学を辞退したものと見なし、1)の取扱いを適用します。

### 13. その他

派遣学生は、留学終了後1か月以内に「留学成果報告書」を作成の上、国際室国際部国際交流グループへ提出することが義務付けられます。また、学内又は学外で開催される留学成果報告会等での発表、ILDPの事業評価に関する調査・アンケートへの回答、協定校等からの留学生及び海外留学を希望する学生への支援並びに広報活動等に全面的に協力いただきます。

### 14. 問い合わせ先

・応募手続について

○国際室国際部国際交流グループ 留学交流担当（学生プラザ2F）

メール [kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp) 電話 082-424-6182

○ILDP 事務室

メール [ildp-program@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:ildp-program@office.hiroshima-u.ac.jp) 電話 082-424-4696

・研修プログラムの内容について

○国際協力研究科 藤原 章正 教授

メール [afujiw@hiroshima-u.ac.jp](mailto:afujiw@hiroshima-u.ac.jp) 電話 082-424-6279

#### 【国際リンケージ型学位プログラム（ILDP）ホームページ】

<https://ildp.hiroshima-u.ac.jp>

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/ildp.html>

#### 【その他、留学・海外渡航に関する情報収集について】

○日本学生支援機構（JASSO）海外留学情報ページ

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>

○外務省 海外渡航・滞在関連情報

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html>